

## 新型コロナウイルスの流行に伴うつばさの丘の対応について

NPO 法人つばさの丘 桂川 一

平素よりつばさの丘の運営にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

つばさクラブ、なかまのいばしょでは、利用者さんの安全を第一に考えて、ガイドラインに基づいた感染予防策を実施したうえで活動しております。

- 家に1人でいることができない
- 長時間家で過ごすのが困難
- 家族だけで過ごすことが困難
- 変化を持ったあるいはリズムのある生活がないと大変 など

※事業所内でスタッフ、利用者さんが新型コロナウイルスにかかった場合には閉所します。

### 利用上の注意

#### 新型コロナウイルスをもらわない、わたさない対策を

- 家族のみなさんがマスクや手洗いをし、必要ない急がない用での人ごみに出向かない。
- 普段と様子が違っていたらお家で様子を見てください。
- かぜ症状（鼻水、せき、くしゃみ、だるさなど）がある場合はお家で様子を見てください。
- 利用日の朝に体温を計り 37.0℃未満を確認してください。（平熱が高い人はスタッフにお伝えください）
- 基礎疾患がある人、抵抗力が落ちている人は、かかった場合の危険度が増しますのでお家で過ごすことをお勧めします。
- 夕方にも体温を測り健康であることをチェックしてください。
- 新型コロナウイルス感染による学校休校の場合は利用中止とさせていただきます。
- 感染したり、身近に感染者が出たりした場合は感染拡大防止の観点より、速やかにお知らせください。

※感染防止、居場所確保、発達支援には最善を尽くしますが、感染を完全に防げるとは言えず、また、感染予防策を優先するため、支援も充実した内容でないことがあるかもしれません。ご理解いただいた上での利用をお願いいたします。

## 支援時間の観点

- マスク手洗い消毒の声掛け誘導を必要場面で行います。
- 1時間に1回以上の換気、ドアノブ、スイッチなどの消毒。
- 昼食やおやつなど食事場面では消毒はもちろん、会話を控えて分散的に食べるようにします。
- 長時間同一空間を避けるためにも、人のいない公園、緑地などで適宜散策や運動などをします。

かかっても重くならないように

- かかっていた場合でもしっかり治せば命の危険は減ります。正しく恐れることが大事です。
- かかったかな？と思ったらスタッフやかかりつけ医などに相談して抱え込まないようにしましょう。
- 本当にかかったら病院に任せましょう。

## 見守り・保育の必要な日数について

- 利用したい日が契約日数上あふれて困っている場合はご相談ください。調整ができる可能性があります。
- 各家庭の周辺で困っている方も支援することも考えています。お友だちで保育、見守りが必要な方がいれば、契約や支援計画は後付けでもすることができます。継続的な利用でなくともお受けします。

## 新型コロナウイルスの予防

新型コロナウイルスを防ぐ「市民向け感染予防ハンドブック」のリンクを「つばさクラブ」のHPに張り付けていますのでご参照ください。「つばさクラブ春日井」で検索してください。

## 今後の連絡方法

緊急性のある連絡はEメールアドレスを使って一斉送信します。

日常で使用しているメールアドレスをショートメールなどで名前を明記の上お知らせください。

(つばさクラブEメールアドレス：[tsubasaclub55@gmail.com](mailto:tsubasaclub55@gmail.com))

(なかまのいばしょEメールアドレス：[nakamanoibasho@gmail.com](mailto:nakamanoibasho@gmail.com))

また、Eメールができない方はスタッフにお知らせください。別方法を打ち合わせします。